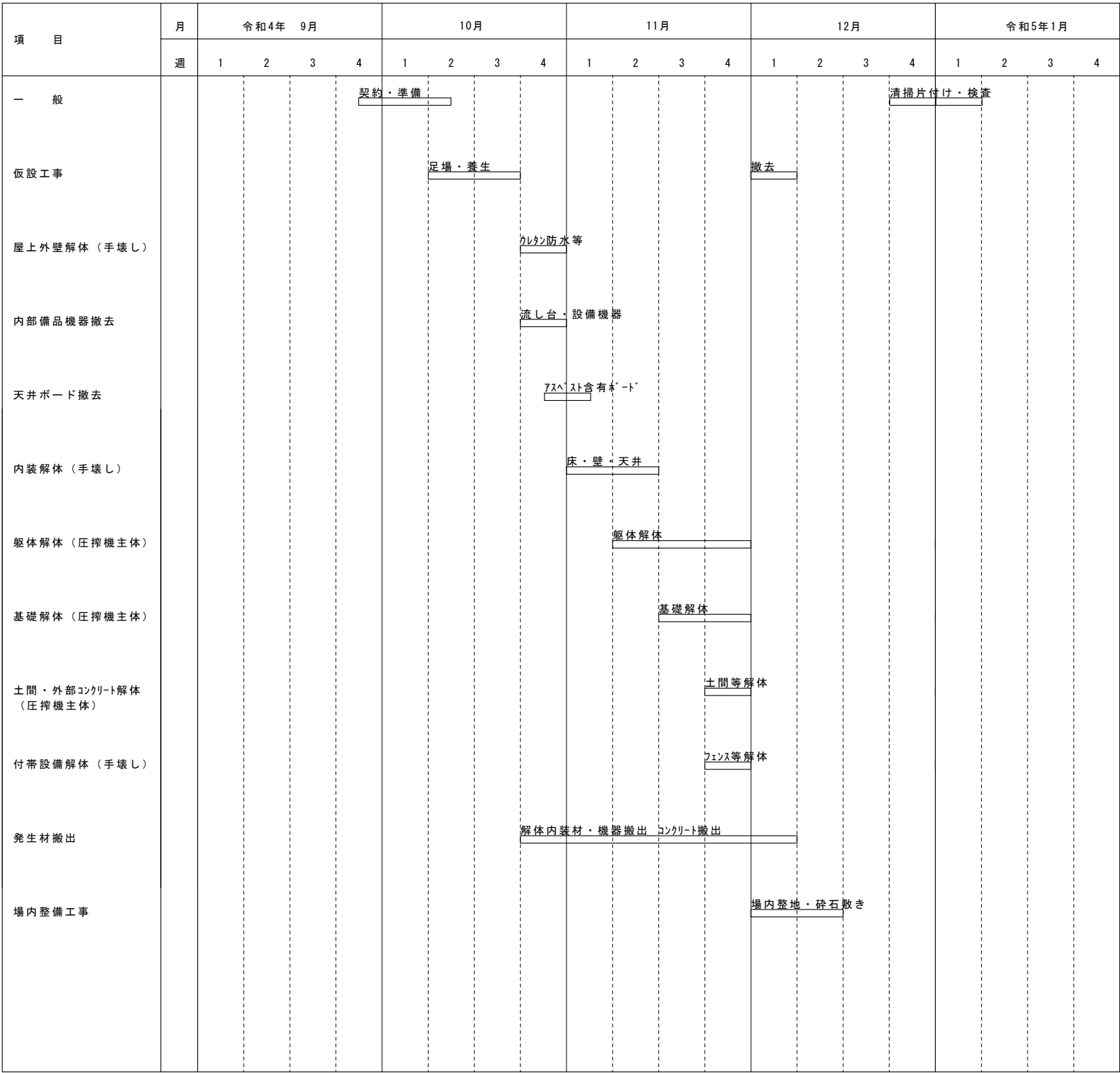

令和4年度 市営住宅遠平住宅解体工事

(※ A3版印刷の場合は、図面が71%に縮小されています。)

図面リスト

[illegible]

概略工事工程表 参考図



解 体 仕 様 書

II 建築解体工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、三重県公共工事共通仕様書及び「建築物解体工事共通仕様書（平成31年度）」（以下、「解体共通仕様書」という。）により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下、「改修標準仕様書」という）「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」による。
また、解体共通仕様書中「請負者」とあるのは、「受注者」と読み替えるものとする。
(2) 改修工事を本工事に含む場合は、各改修仕様書を適用する。

2. 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項の中で選択する事項（・印の付いたもの）は、⊙印の付いたものを適用する。
(3) 特記事項に記載の〔解 〕内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の〔改 〕内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の〔標 〕内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 東海地震に係る地震防災対策強化地域内における工事にあっては「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が発せられた場合、受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保防止等の保全措置を講ずるとともに、工事中断の措置をとること。又この事実が発生した場合は、契約書第26条（臨機の措置）によって処理されたものとする。

章 項 目

特 記 事 項

① ①適用基準等

三重県建設副産物処理基準
工事写真の撮り方（改訂第二版）建築編 建設大臣官庁官庁営繕部監修

②工事実績情報の登録

請負代金額が500万円以上（消費税込み）の元請負人は、工事実績情報を〔解1.1.4〕
（財）日本建設情報総合センターの工事実績情報システム（CORINS）に登録するものとする。
なお、登録内容を訂正する必要が生じた場合は、標準仕様書に記載された登録の手順に準じて訂正するものとする。
また、変更契約日と工事完了日の間が、10日に満たない場合は、変更契約時の登録を省略することができるものとする。

③工事の記録

工事写真〔解1.2.3〕

4 電気保安技術者

・適用する〔解1.3.3〕

⑤施工条件

⊙施工時間（⊙ 8：00～17：00）〔解1.3.5〕
⊙施工順序（⊙ 指定なし ・図示 ・ ）
⊙工用車両の駐車場（⊙ 指定なし ・図示 ・敷地内 ・ ）
⊙資機材置場（⊙ 指定なし ・図示 ・敷地内 ・ ）
⊙現場事務所（⊙ 指定なし ・図示 ・敷地内 ・ ）

⑥発生材の処理等

発注者に引渡しを要するもの〔解1.3.10〕
・金属類
・PCB含有物（5章 3～4項参照）
・引渡しを要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成して監督職員へ提出すること。

⊙引き渡しに要する以外のものには、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資材の有効な利用を促進する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し監督職員に報告する。
（マフタA、B2、D、E票を提示し、集計表を提出すること。）

⑦騒音・振動の防止

⊙ 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

⑧近隣との折衝

⊙ 工事の施工に当たっての近隣との折衝は、次による。また、その経過について記録し、遅滞なく監督職員に報告する。

(1) 地域住民等と工事の施工上必要な折衝を行うものとし、あらかじめその概要を監督職員に報告する。

(2) 工事に関して、第三者から説明の要求または苦情があった場合は、直ちに誠意をもって対応する。

② ①騒音・粉塵等の対策

騒音・粉塵等の対策〔解2.2.1〕
⊙建物高さより、H＝1.0mを対策高さとする。
・防音パネル ⊙防音シート ・メッシュ金網、養生シート等
設置範囲及び高さ
・図示 ⊙仮設計画図（参考図）及び立面図
足場 ⊙くまび緊結式足場
足場を設ける場合、「『手すり先行工法に関するガイドライン』について」（厚生労働省 平成21年4月）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、すべての作業床について手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置しなければならない。
なお、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」（厚生労働省 平成21年4月「手すり先行工法に関するガイドライン」について（別紙1））における2の（2）手すり据置方式、又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。

②監督職員事務所

・設ける〔解2.3.1〕
・構内既存建物の一部を使用する。
・構内に新設する。
規模（㎡程度） ・10 ・20 ・35 ・65 ・100
⊙設けない

章 項 目

特 記 事 項

③ ①杭の解体

杭の解体 ・行う ⊙行わない〔解3.8.2〕
杭の解体工法 ・引抜き工法 ・破砕による解体
⊙杭の有無及び杭長については想定である為、設計変更については監督職員と協議すること。〔解3.9.1〕

②樹木等

樹木の伐採抜根及び移植
・行う ⊙行わない(ただし準備工として場内の除草を行うこと)〔解3.10.1〕

③地下埋設物、埋設配管

地中埋設物及び埋設配管の解体
⊙行う ・行わない

④解体後の整地

解体後の埋戻し及び盛土〔解3.11.1〕〔標表3.2.1〕
⊙行う（各層30cm程度毎に締め固めること）
整地高さ ・現状 G L ⊙ 図示
種別
⊙A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土
C種の場合
「建設発生土情報交換システム」を活用し、以下の土質の土とする
発生土利用基準（国営計第59号平成18年8月10日）
表－3 適用用途標準（1）・第1種、第2種、第3種 ・
D種の場合
「セメント及びセメント系固結材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」により、六価クロム溶出試験を行う。
建設汚泥から再生した処理土の場合
「建設汚泥処理土利用技術基準について（国営計第41号 平成18年6月12日）表－4 建設汚泥処理土の適用用途標準」における下記の区分とする。
・第3種処理土 ・
⊙ 図示参照（配置図）
・ 杭径、杭の位置、長さ等を調査・図示し、記録を準備し、監督職員に提出する。

5 調査記録

④ ①発生材の処理等

注）以降4章及び5章に示す内容については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、提示する施設と異なる場合は、監督職員と協議する。

⊙建設副産物情報交換システムの利用
請負者は請負金額が500万円以上の工事については、工事着手前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督職員に提出すること。
また、工事完了後にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へ実施報告書を行うこと。
なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議しなければならない。
本工事の施工にあたっては「建築工事における建設副産物管理マニュアル」を参考に適切な処理に努めるものとする。

⊙特定建設資材の再資源化等
本工事が、特定建設資材を用いた建築物に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法第104号 以下「建設リサイクル法」という。）施行令又は、都道府県が条例で定める建設工事等であって、その規模に関する基準以上の工事（以下「対象工事」という。）である場合は、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適切な措置を講ずることとする。
なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表1又は2、及び3の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「7解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されたものであるため、発注者が積算上条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。但し、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項については、この限りでない。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。
本工事が「建設リサイクル法」の対象工事外である場合においても前記に準じ適切な措置を講ずるものとする。

建設リサイクル法 ⊙対象工事 ・対象工事外

⊙別表1 建築物に係る解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法

工 程	作業内容	分別・解体の方法
⊙建築設備、内装材等	⊙有 ・無	⊙手作業 ・手作業と機械作業の併用
⊙屋根ふき材	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙外装材・上部構造部分	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙基礎、基礎ぐい	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙その他（アスベスト含有成形板）	⊙有 ・無	⊙手作業 ・手作業と機械作業の併用

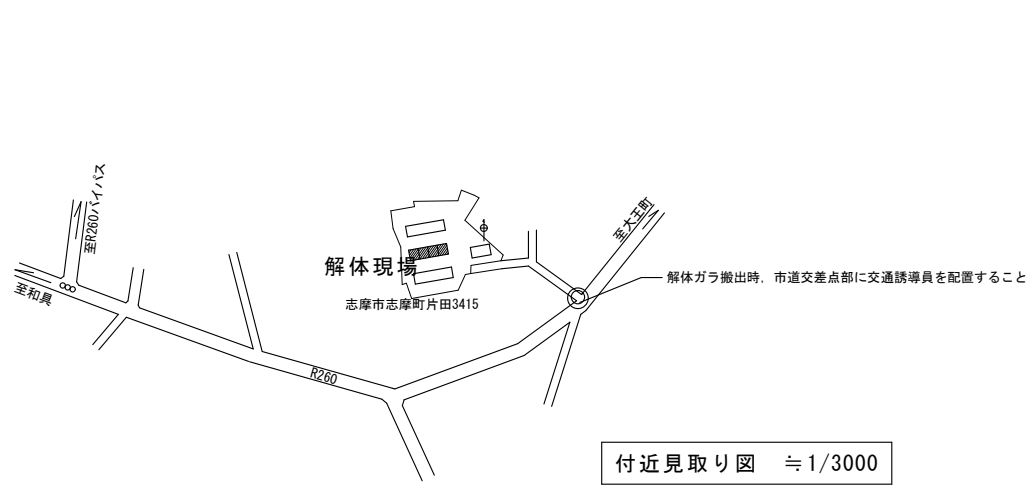
⊙別表3 建築物以外の物に係る解体工事又は新築工事等（⊙外構 ⊙工作物等）
工程ごとの作業内容及び解体方法

工 程	作業内容	分別・解体の方法
⊙仮設	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙土工	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙基礎	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙本体構造	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙本体付属品	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙水道配管およびバルブ類	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用
⊙その他（外構施設・遊具 等）	⊙有 ・無	⊙手作業 ⊙手作業と機械作業の併用

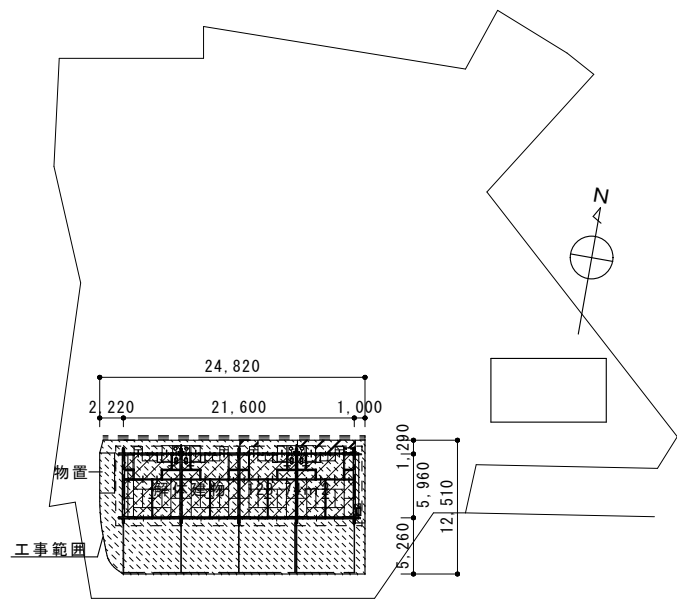
手作業・機械作業を併用する理由
建築設備の取り外し（ ― ）
内装材料の取り外し（ ― ）
屋根ふき材の取り外し（ ― ）

整理番号		工事名 令和4年度 市営住宅遠平住宅解体工事	図名	縮尺	志摩市役所		図面No. A-02

章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																	
建設廃棄物の処理	②再資源化等	<div><table><tr><th>建設廃棄物の種類</th><th>中間処理施設又は再資源化施設の名称等</th><th>所 在 地</th></tr><tr><td>○コンクリート</td><td>・ ・</td><td>・</td></tr><tr><td>コンクリート及び鉄から成る建設資材（PC板、コンクリート平板、コックリト二次製品等）</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>○建設発生木材</td><td>・ ・</td><td>・</td></tr><tr><td>○アスファルト塊</td><td>・ ・</td><td>・</td></tr><tr><td>金属類</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>小型二次電池</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table><div><table><tr><th>建設廃棄物の種類</th><th>再資源化の有無</th><th>再資源化施設の名称等</th><th>所在地</th></tr><tr><td>○蛍光ランプ、H I Dランプ</td><td>○再資源化する ○再資源化しない</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニル管・継手</td><td>・再資源化する ・再資源化しない</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>硬質塩化ビニルパイプ・鋼管・継手</td><td>・再資源化する ・再資源化しない ・再資源化する ・再資源化しない</td><td>・</td><td>・</td></tr></table><p>○「水銀廃棄物（ドリン）」に基づき適切に処理すること。</p><table><tr><th>種 類</th><th>再利用する場所（箇所）等</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></table></div><div><table><tr><th>種 類</th><th>所 在 地 等</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></table></div><div><table><tr><th>種 類</th><th>処理施設の名称等</th><th>所 在 地 等</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table></div><div><table><tr><th>種 類</th><th>処理施設の名称等</th><th>所 在 地 等</th></tr><tr><td>CCA処理木材</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>ひ素・カドミウム含有せっこうボード</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>○アスベスト含有成形板</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table></div><p>・ 構外搬出適切処理 ○ 自由処分 ・ 処分地指定 処分地（ ） ・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8Km ・ 全て原形復旧の為埋戻し、転圧するものとする。 ・ 詳細については監督職員と協議するものとする。</p></div> <div>3 現場利用する再資源化された建設廃棄物</div> <div>4 産業廃棄物広域認定制度の活用</div> <div>5 最終処分する建設廃棄物</div> <div>⑥処理に注意を要する建設廃棄物</div> <div>⑦建設発生土の処理</div> <div>⑤1 施工調査</div> <div>2 特別管理産業廃棄物の処分</div> <div>3 PCBを含む機器類</div> <div>4 PCB含有シーリング材</div> <div>5 特殊な建設副産物の回収及び処分</div> <div>⑥①適用</div> <div>②施工調査</div> <div>3 アスベスト粉じん濃度測定</div> <div>4 アスベスト含有吹付け材の除去</div> <div>5 アスベスト含有保温材等の除去</div> <div>6 アスベスト含有成形板の除去</div> <div><div><table><tr><th colspan="3">分析調査を行う特別管理管理産業廃棄物の種類</th><th>採取する部位又は箇所等</th><th>採取する数量</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table><div><table><tr><th>特別管理産業廃棄物の種類</th><th>処理施設の名称等</th><th>所 在 地 等</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table></div></div><p>引渡しを要する機器類</p><p>・</p><p>注）照明器具安定器にPCBが使用されている場合は、安定器を本体より分離して金属箱に収納し、表示を付して建物管理者に引き渡す（報告書共）こと。</p><div><p>PCB含有分析調査</p><p>・ 第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。 採取箇所数：計（ ）箇所 採取箇所：※図示（図面（ ）による）</p><p>・ 第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。 分析箇所：計（ ）箇所</p><p>撤去方法</p><p>・ 「標準施工要領書（日本シーリング工事業協同組合連合会／日本シーリング材工業会）」による。</p><p>・</p><p>撤去範囲</p><p>・ 図示（図面（ ）による） ・</p></div><div><table><tr><th>回収又は処分を行う特</th><th>対象機器名称</th><th>回収業者又は処分場の名称等</th><th>保管場所・処分場の所在地等</th></tr><tr><td>・ フロン</td><td>・ 空調機</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・ ハロン</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・ 圧入式感知器</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・ 六ふっ化硫黄（S F 6）ガス</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table><p>○関係法令に従い回収した後、監督職員に報告書を提出すること。</p></div></div> <div>⑦石綿作業主任者</div> <div>①共通事項</div> <div>②完成時の提出書類</div> <div>13 設計GL</div> <div>⑭騒音・振動の防止</div> <div>15 設備工事との取り合い</div> <div>⑯工事写真</div> <div>⑰完成写真</div> <div>⑱事故報告</div> <div>⑲養生その他</div> <div>20 消防提出書類</div> <div>⑳官公署その他への届出手続等</div> <div>㉑主任技術者又は監理技術者の専用に要しない期間</div> <div>○除去工法</div> <div>○作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること『改9.1.5』</div> <div>○やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。</div> <div>○除去物については、粉塵の飛散防止に努め、特に破碎されたアスベスト含有成形版については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。</div> <div>○石綿障害予防規則 第19条に基づく、「石綿作業主任者」を選任すること。</div> <div>○完成図（施工図、施工計画書を除く） ・新規に作成 ○既存完成図を修正 記載内容は監督職員と協議する。 完成図CADデータ（CD-R）</div> <div>・ 保全に関する資料</div> <div>・ 施工図</div> <div>・ 施工計画書</div> <div>本工事に係る施工図及び施工計画書の著作権者の権利は、当該建物における使用に限り、発注者に委譲するものとする。 製作図等で原図として提出が出来ないものは、原図に変わるものとしてよい。 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。</div> <div>※設計GL＝BM＋ mm（現状地盤高は図示）</div> <div>低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械の使用に努めること。</div> <div>本工事の施工範囲 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ</div> <div>施工図 設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。</div> <div>工事写真の撮り方/建築、及び同/建築設備（建設大臣官房官庁営繕部監修） び従い撮影する。 提出部数 1 部</div> <div>撮影箇所数 外観4面各室2面程度 本完成写真の著作権者の権利は、発注者に委譲するものとする。 提出内容 ・ 電子データ 1 部 画素：長辺で2880PIX以上 記録方式：RGB（フルカラー）、JPEG最高画質 記録媒体：CD-R（ISO） ○カラープリント アルバム（大きき335mm×290mm程度） ○無し ・有り</div> <div>工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に通報するとともに、事故発生報告書を監督職員に速やかに提出すること。</div> <div>工事施工に際し、在来部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、在来にならない補修する。</div> <div>・ 消火器の設置届については、電気及び機械設備について設置届が不要な場合は、建築にて設置届を提出するものとする。 ・ 防火対象物使用開始届については書類作成（建築図面の用意及び建築に関する部分の記述）を行うこと。</div> <div>○ 工事の着手、施工、完成にあたり、関係官公署その他への必要な届出手続き等を延滞なく行うこととし、その費用は受注者の負担とする。</div> <div>○現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの（現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員との打合せにおいて定める。</div> <div>○検査終了後の期間 検査完了後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。） 、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日とする。</div> <div>②①足場</div> <div>②監督職員事務所</div> <div>3 監督職員事務所の備品等</div> <div>④仮設便所</div> <div>⑤工事用水</div> <div>⑥工事電力</div> <div><div><table><tr><th>種 類</th><th>機・いす</th><th>書棚</th><th>黒板・白派</th><th>掛時計</th><th>温度計</th></tr><tr><td>数 量</td><td>組</td><td>台</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><th>種 類</th><th>長靴</th><th>雨合羽</th><th>保護帽</th><th>懐中電灯</th><th>衣類のカー</th></tr><tr><td>数 量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><th>種 類</th><th>消火器</th><th>掃除具</th><th>請負者加入電話・FAX</th><th>インターネット</th><th>冷暖房機器</th></tr><tr><td>数 量</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td><td>台</td></tr></table></div><p>・ 設ける ○ 設けない</p><p>規模（m2程度） ・ 10 ・ 20 ※ 35 ・ 65 ・ 100</p><p>備品等の設置</p><table><tr><th>種 類</th><th>機・いす</th><th>書棚</th><th>黒板・白派</th><th>掛時計</th><th>温度計</th></tr><tr><td>数 量</td><td>組</td><td>台</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><th>種 類</th><th>長靴</th><th>雨合羽</th><th>保護帽</th><th>懐中電灯</th><th>衣類のカー</th></tr><tr><td>数 量</td><td>足</td><td>着</td><td>個</td><td>個</td><td>個</td></tr><tr><th>種 類</th><th>消火器</th><th>掃除具</th><th>請負者加入電話・FAX</th><th>インターネット</th><th>冷暖房機器</th></tr><tr><td>数 量</td><td>個</td><td>個</td><td>台</td><td>台</td><td>台</td></tr></table></div> <div>構内既存の施設 ○利用できない ・利用できる</div> <div>構内既存の施設 ○利用できない ・利用できる（ ・有償 ・無償）</div> <div>構内既存の施設 ○利用できない ・利用できる（ ・有償 ・無償）</div> <div>○給水設備工事については、志摩市水道事業給水条例第8条に規定する者が行うこと。</div> <div>○建物付属物については、特記なき限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。</div> <div>○建物基礎については、特記なき限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。</div> <div>○設備機器については、特記なき限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。 （厨房機器等の処分費には、残存油等処分費を含む。）</div> <div>○備品・生活用品等については、特記なき限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。</div> <div>○埋設配管については、特記なき限り記載の有無に関わらず撤去処分とする。 （設計図に明示された埋設構造物が不存在の場合は、設計変更対象とする。）</div> <div>○植栽は、特記なき限り全て伐採・抜根とし、業者処分とする。 （既存構造物破損の恐れがある場合は、監督職員と協議する。）</div> <div>○交通整理のための誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全確保に配慮すること。</div> <div>○新たに外構施設を設置する場合及び植栽の移植をする場合、位置については監督職員と協議する。</div> <div>○解体工事は敷地の進入禁止を実施したうえで施工すること。</div> <div>○解体工事施工にあたり、既存外構施設に影響を及ぼす可能性がある場合は監督職員と協議すること。</div> <div>○上記各事項について、着手前に監督職員と協議し、承諾を受けること。</div>	建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所 在 地	○コンクリート	・ ・	・	コンクリート及び鉄から成る建設資材（PC板、コンクリート平板、コックリト二次製品等）	・	・	○建設発生木材	・ ・	・	○アスファルト塊	・ ・	・	金属類	・	・	小型二次電池	・	・				建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地	○蛍光ランプ、H I Dランプ	○再資源化する ○再資源化しない	・	・	硬質塩化ビニル管・継手	・再資源化する ・再資源化しない	・	・	硬質塩化ビニルパイプ・鋼管・継手	・再資源化する ・再資源化しない ・再資源化する ・再資源化しない	・	・	種 類	再利用する場所（箇所）等	・	・	・	・	・	・	・	・	種 類	所 在 地 等	・	・	・	・	・	・	・	・	種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等	CCA処理木材	・	・	ひ素・カドミウム含有せっこうボード	・	・	○アスベスト含有成形板	・	・	・	・	・	分析調査を行う特別管理管理産業廃棄物の種類			採取する部位又は箇所等	採取する数量	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	特別管理産業廃棄物の種類	処理施設の名称等	所 在 地 等	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	回収又は処分を行う特	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等	・ フロン	・ 空調機	・	・	・ ハロン	・	・	・	・ 圧入式感知器	・	・	・	・ 六ふっ化硫黄（S F 6）ガス	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	種 類	機・いす	書棚	黒板・白派	掛時計	温度計	数 量	組	台	個	個	個	種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類のカー	数 量	足	着	個	個	個	種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器	数 量	個	個	台	台	台	種 類	機・いす	書棚	黒板・白派	掛時計	温度計	数 量	組	台	個	個	個	種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類のカー	数 量	足	着	個	個	個	種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器	数 量	個	個	台	台	台
	建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所 在 地																																																																																																																																																																																																																																									
	○コンクリート	・ ・	・																																																																																																																																																																																																																																									
	コンクリート及び鉄から成る建設資材（PC板、コンクリート平板、コックリト二次製品等）	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
	○建設発生木材	・ ・	・																																																																																																																																																																																																																																									
	○アスファルト塊	・ ・	・																																																																																																																																																																																																																																									
	金属類	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
小型二次電池	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地																																																																																																																																																																																																																																									
○蛍光ランプ、H I Dランプ	○再資源化する ○再資源化しない	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
硬質塩化ビニル管・継手	・再資源化する ・再資源化しない	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
硬質塩化ビニルパイプ・鋼管・継手	・再資源化する ・再資源化しない ・再資源化する ・再資源化しない	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	再利用する場所（箇所）等																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
種 類	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
・	・																																																																																																																																																																																																																																											
種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
種 類	処理施設の名称等	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																																																										
CCA処理木材	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
ひ素・カドミウム含有せっこうボード	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
○アスベスト含有成形板	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
分析調査を行う特別管理管理産業廃棄物の種類			採取する部位又は箇所等	採取する数量																																																																																																																																																																																																																																								
・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																								
・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																								
・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																								
・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																								
特別管理産業廃棄物の種類	処理施設の名称等	所 在 地 等																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・																																																																																																																																																																																																																																										
回収又は処分を行う特	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等																																																																																																																																																																																																																																									
・ フロン	・ 空調機	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
・ ハロン	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
・ 圧入式感知器	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
・ 六ふっ化硫黄（S F 6）ガス	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	機・いす	書棚	黒板・白派	掛時計	温度計																																																																																																																																																																																																																																							
数 量	組	台	個	個	個																																																																																																																																																																																																																																							
種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類のカー																																																																																																																																																																																																																																							
数 量	足	着	個	個	個																																																																																																																																																																																																																																							
種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器																																																																																																																																																																																																																																							
数 量	個	個	台	台	台																																																																																																																																																																																																																																							
種 類	機・いす	書棚	黒板・白派	掛時計	温度計																																																																																																																																																																																																																																							
数 量	組	台	個	個	個																																																																																																																																																																																																																																							
種 類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類のカー																																																																																																																																																																																																																																							
数 量	足	着	個	個	個																																																																																																																																																																																																																																							
種 類	消火器	掃除具	請負者加入電話・FAX	インターネット	冷暖房機器																																																																																																																																																																																																																																							
数 量	個	個	台	台	台																																																																																																																																																																																																																																							

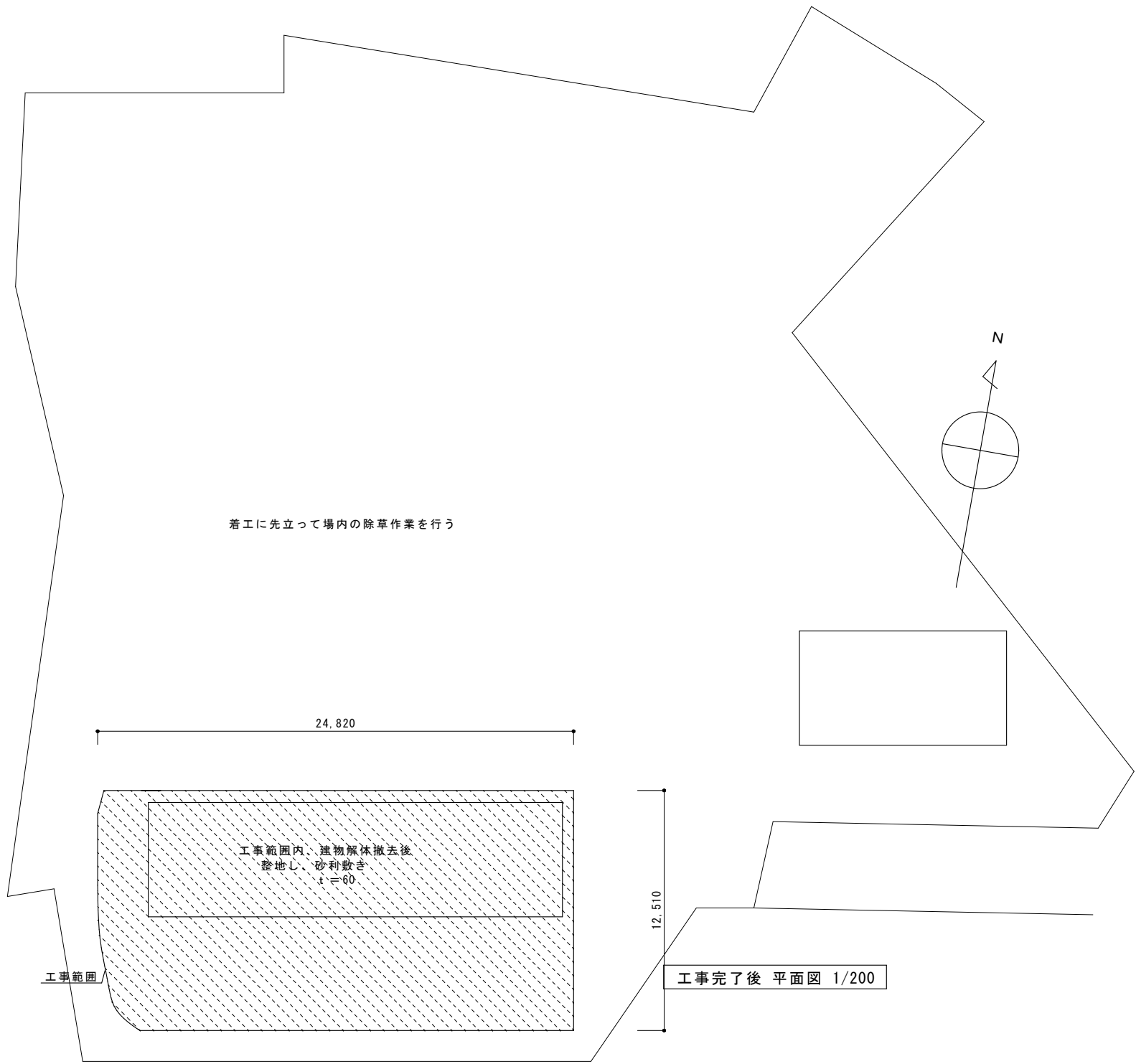


付近見取り図 1/3000

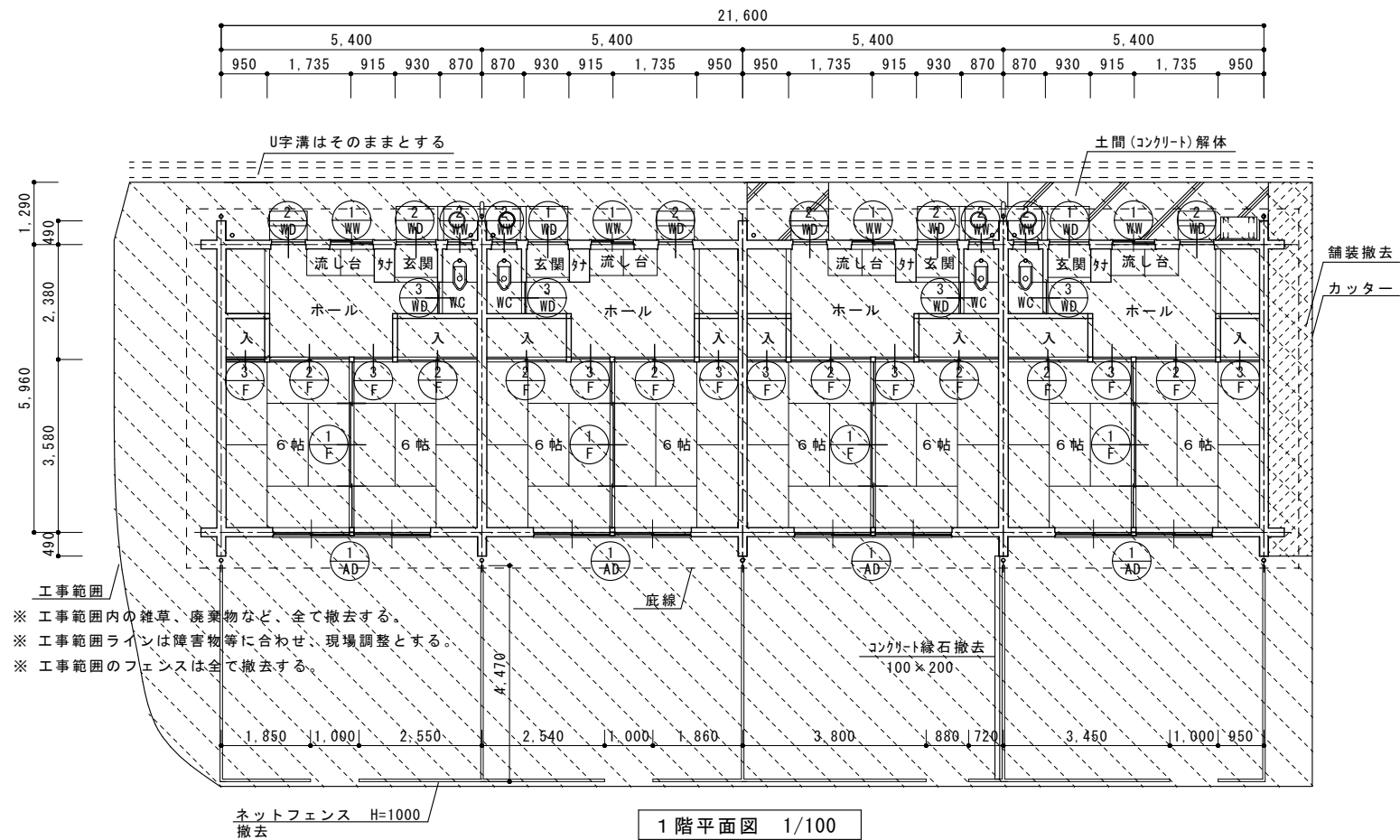


配置図 1/500

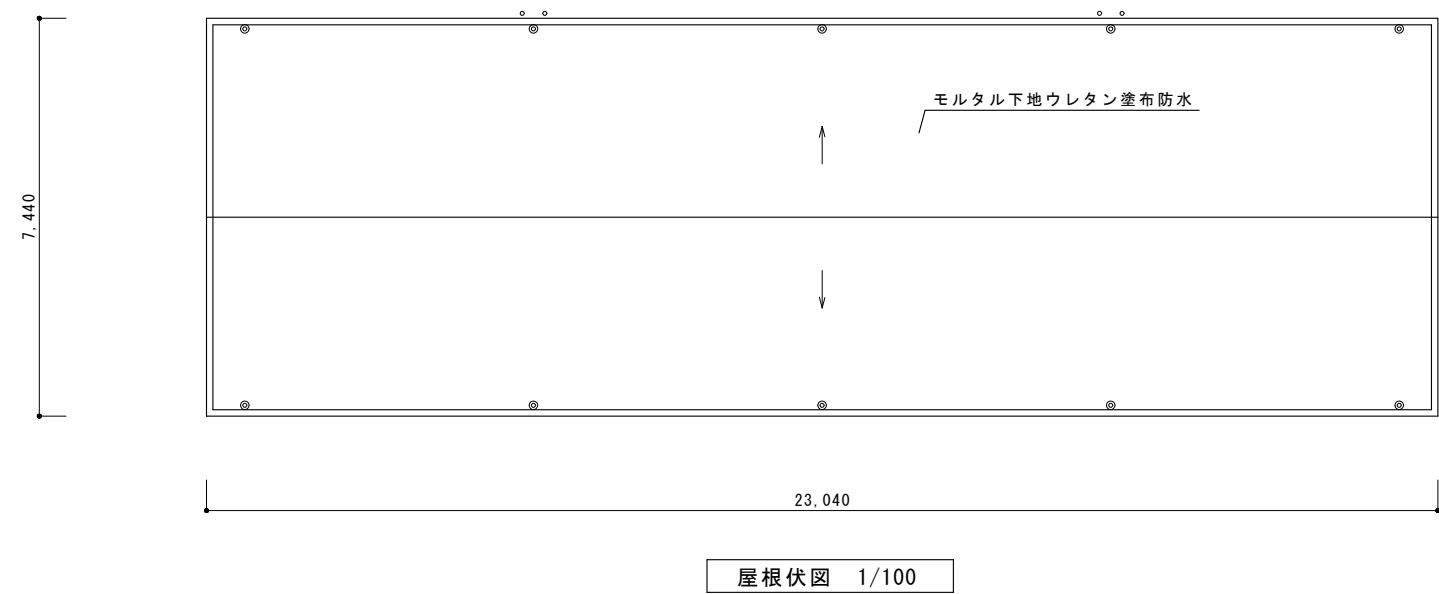
※ 敷地境界線は参考とします。
解体建物
組積造平屋建 延べ 128.74m²
昭和40年建築

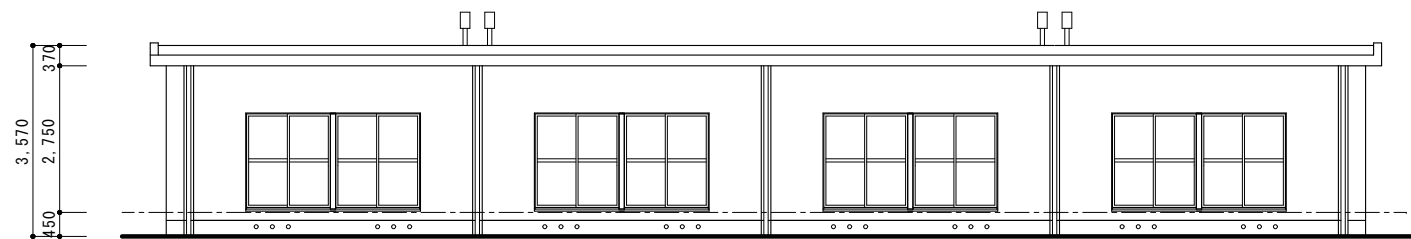


工事完了後 平面図 1/200

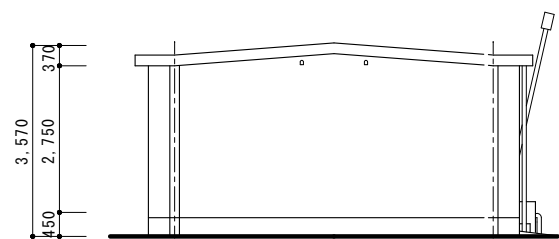


建具リスト			
記 号	形 状	箇所数	
① AD	2連引違いアルミ戸	3240×1750	4
① WD	片開き戸	820×1900	4
② WD	片開き戸	700×1800	4
③ WD	片開き戸	650×1750	4
① WW	引違い戸	870×700	4
② WW	引違い戸	500×500	4
① F	4P引違い襖	3530×1750	4
② F	引違い襖	1650×1750	8
③ F	片開き襖	800×1750	8

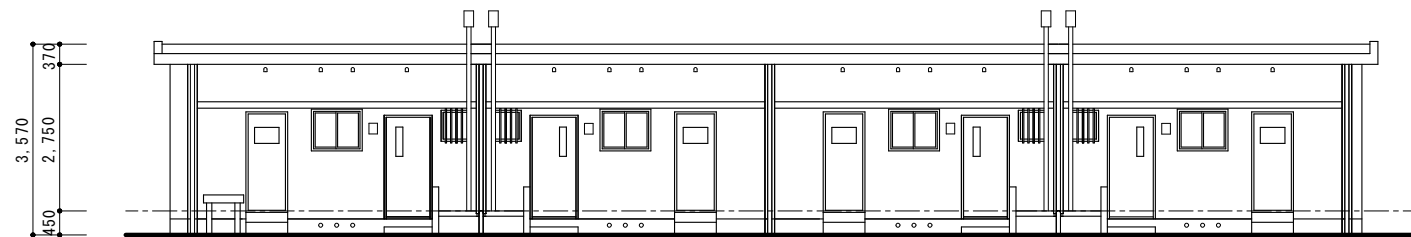




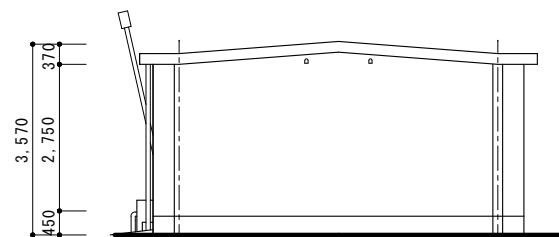
南立面図 1/100



東立面図 1/100



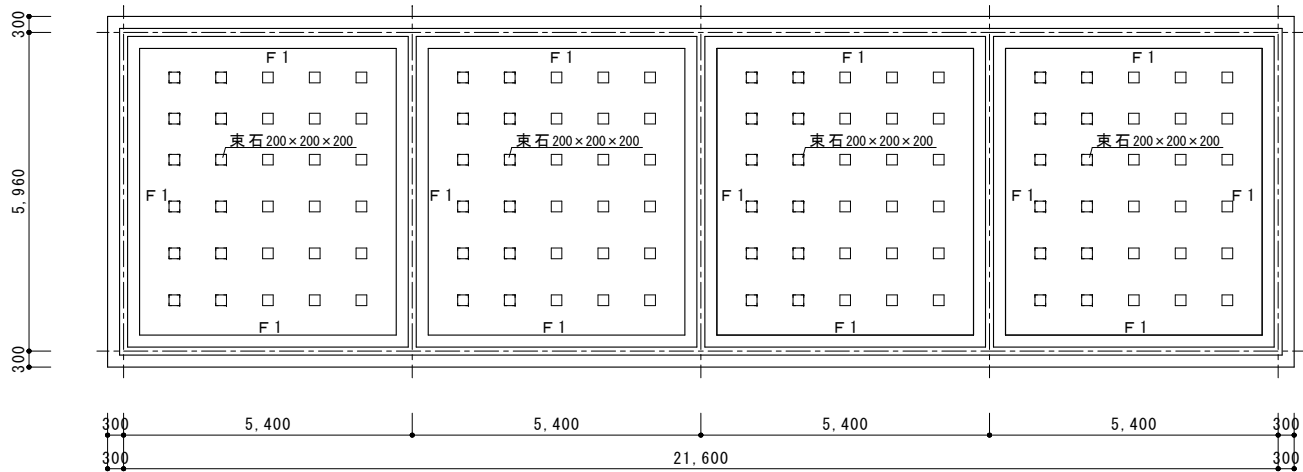
北立面図 1/100



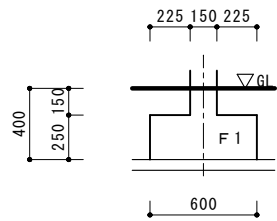
西立面図 1/100

内 部 仕 上 表						
室 名	床	巾 木	腰 壁	壁	天 井	備 考
玄 関	モルタル塗り	木巾木 H=150		漆喰塗り	石膏ボード張り ※アスベスト分析調査	框 H=150 下足入れ
ホ ー ル	フローリング張り 木床組み	木巾木		漆喰塗り	石膏ボード張り	コンロ台 流し台 吊り棚 物置
和 室	畳敷き 木床組み	畳寄せ		漆喰塗り	杉桎合板張り	押入れ
便 所	モルタル塗り		モルタル塗り H=1200	漆喰塗り	石膏ボード張り	

外 部 仕 上 表	
部 位	仕 上
屋 根	モルタル下地＋塗布防水 ※アスベスト分析調査
笠 木	モルタル塗り
軒 先	モルタル塗り
軒 裏	モルタル塗り リシン吹付け ※リシン材については、建設年度から非含有と想定されるが、塗装改修が確認できる場合は監督職員と協議する。
外 壁	モルタル塗り リシン吹付け ※リシン材については、建設年度から非含有と想定されるが、塗装改修が確認できる場合は監督職員と協議する。
外巾木	モルタル塗り
ポーチ・階段	モルタル塗り
樋・臭突	塩ビパイプ φ75

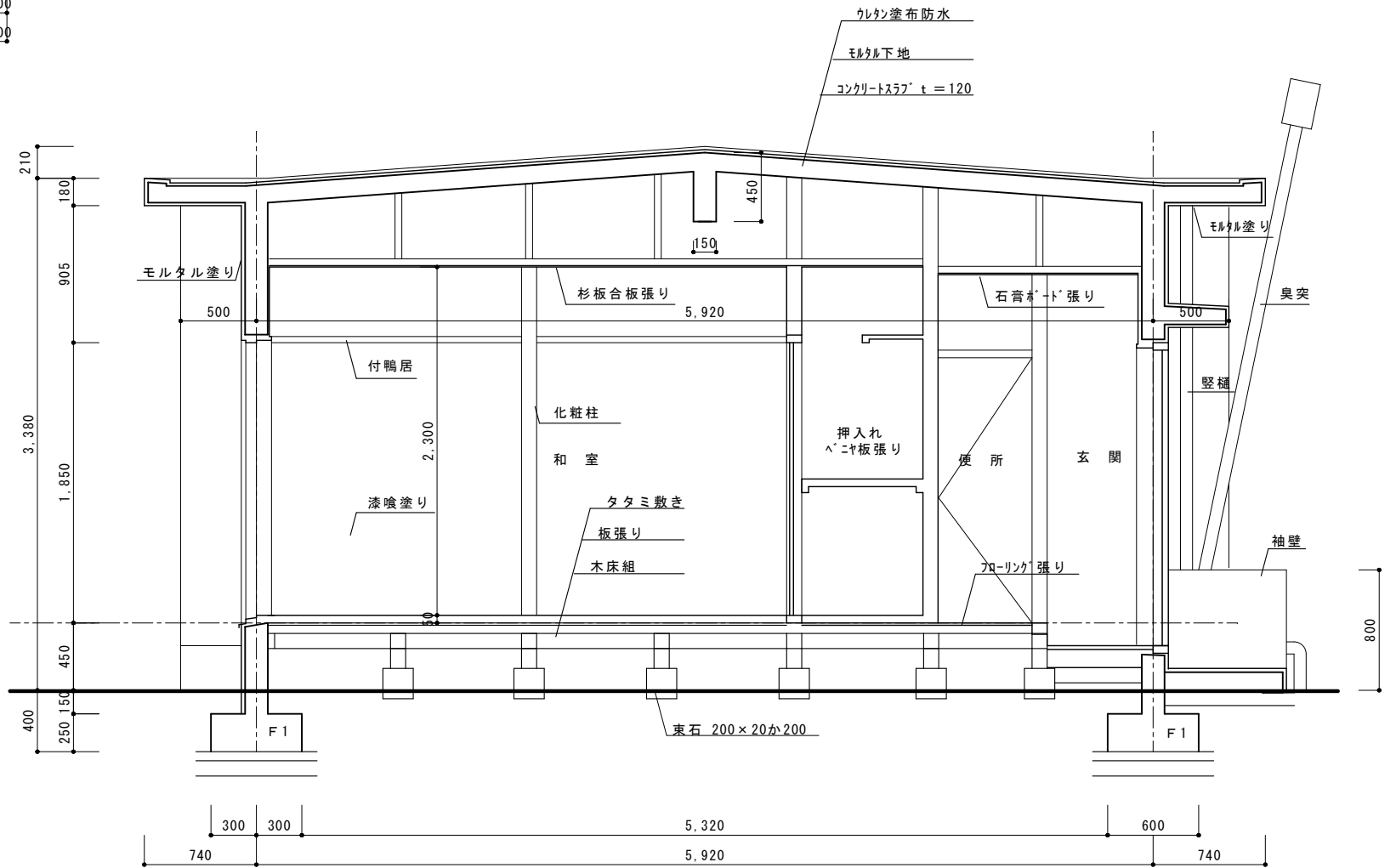


基礎伏図 1/100



基礎断面図 1/30

- 本図面は、参考図面とする
- 解体時、現場にて基礎を採寸の上、基礎伏図、土間伏図、基礎詳細図 作成する。
- 基礎コンクリート解体数量の変更は、監督職員と協議の上、行う。

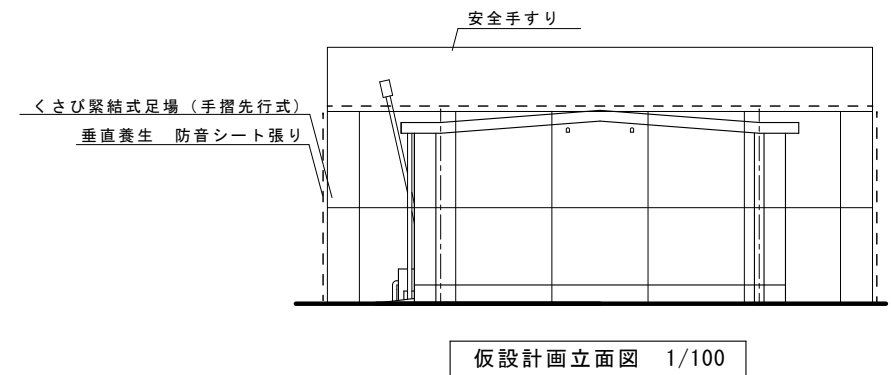
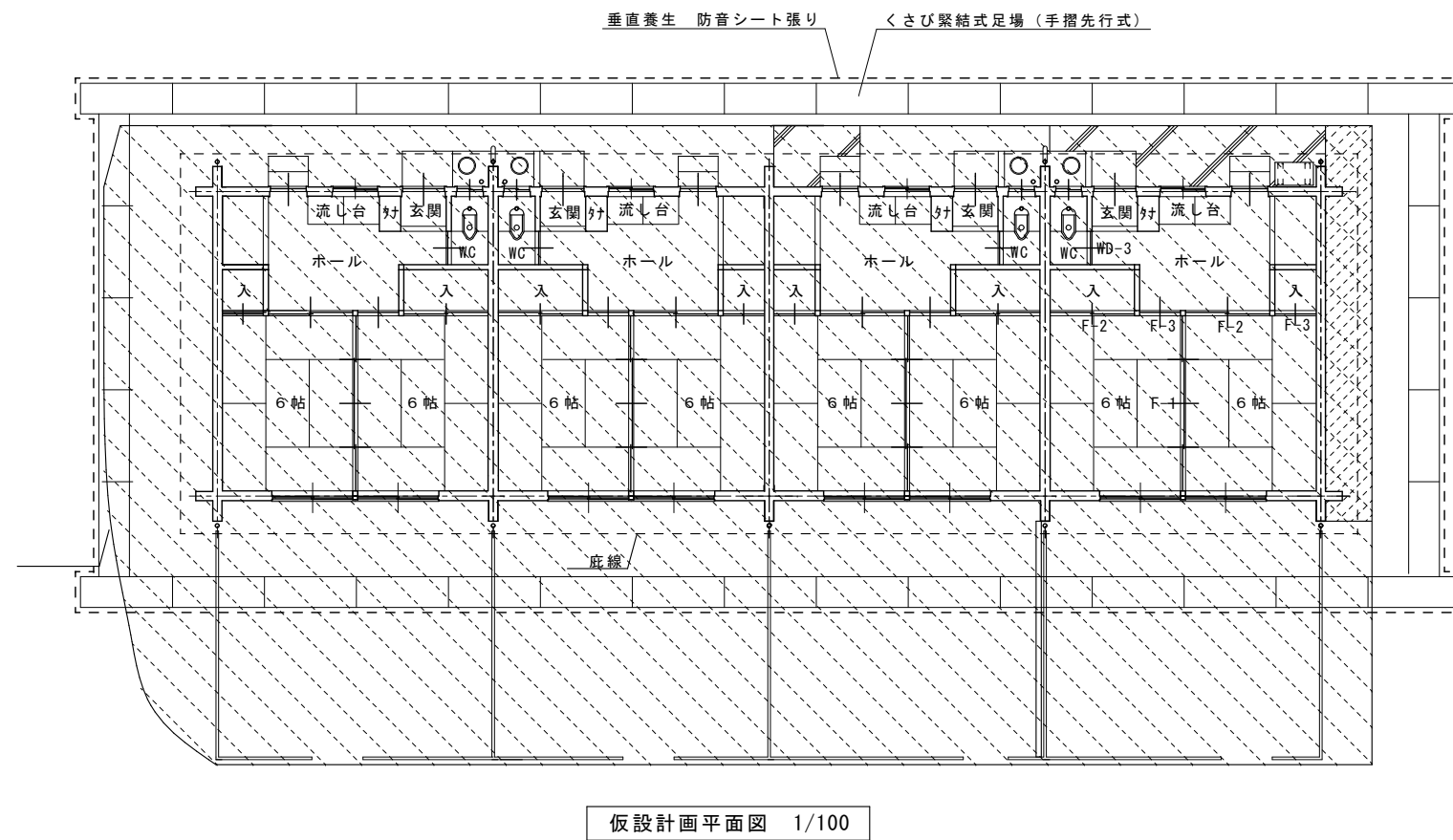


断面詳細図 1/30

参考図面

遠平住宅

		志 摩 市 役 所		工事名称	市営住宅遠平住宅解体工事	日付	A-07
				図面名称	基礎伏図 断面詳細図	縮尺 1/100 1/30	



仮設計画

足場：くさび緊結式足場（手摺先行式）W＝600を基本とする。

垂直養生：防音シート張り

※ 敷地境界線及び敷地内通路等の状況を調査し、住民の生活の支障にならぬよう配慮する。

※ 必要に応じ、A型バリケード等安全に配慮する。

参考図面

遠平住宅

志 摩 市 役 所

工事名称

市営住宅遠平住宅解体工事

日付

A-08

図面名称

仮設計画面図

縮尺 1/100